

Informilo de SES (SES 通信#123) ' 14/05/10

Saluton, SESanoj!

Mi nun legas la libron "VIVO DE ZAMENHOF" de Priva. La homaranismo estas malfacila por nia kompreno, ĉar ni ne vivis laŭ la historia kunteksto de imperia ruso, kiu dividante regis okcidentan eŭropon en 17 jarcento. La fonto de energio, kiu kondukis lian esperon por idealo pri la Lingvo, estis en la forta dolorego por la Juda kaj ankaŭ en la espero al tiu solvo. Kie estas nun por ni tiel forta temo, kiun Zamenhof havis tiam? Mi tion volas serĉi. (Yanagi)

HEL初夏合宿: 6月21日(土)13:00~22日(日)12:30 於: 柴田内科循環器科研修センター (西区西野1条7丁目)、入門、初級、中級以上の3クラスを予定。
参加費: 500円、宿泊可能、参加予定者は6月15日迄に阿部さん (Tel & Fax = 271-8908) まで連絡の事。

日本エスぺラント大会: 10月11日(土)~13日(月)、於: 福井県小浜市中央公民館ほか。大会テーマ: 海を越えて響き合う一食と自然と友好と。参加申し込み及び連絡先: 日本エスぺラント大会事務局、E-mail: jek14o@jei.or.jp Tel: 03-3203-4581, Fax: 03-3203-4582 ホームページ: <http://www.jei.or.jp>

4/20の朝日新聞日曜版は「ことばにめざめる」を特集していました。今、日本では方言やアイヌ語などに注意が向けられていると思いますが、世界でも言語に関心が向けられているようです。言語にはそれを母語とする人達の文化が付随していますから、これを広げろげようと努力している国もあります。フランス語を母語とする人は現在7千2百万ですが、話者はこの60年間で3倍に増えて2億2千万となり、公用語とする国が39カ国あるそうです。朝日の紙面には「どっこい生きているエスぺラント」という紹介もありました。エス語は仏語よりずっと簡単なのにそれほど広がらないどうしてでしょうか。